

地域協議会委員アンケート調査一覧

回答番号	1 委員名	3-1 お住まいの校区の小学校についておたずねします。[小学校の再編について、あなたはどのようにお考えですか？]	3-2 [上記を選択された理由をご入力ください。]	4-1 お住まいの校区の中学校についておたずねします。[中学校の再編について、あなたはどのようにお考えですか？]	4-2 [上記を選択された理由をご入力ください。]	5 その他、ご意見を自由にご入力ください。
1	A委員	統合を検討した方がよい	現状のままで良いと回答した方の意見の中に「通学に不安」を持っている方が多く通学の方法が解決出来ると、95%以上の方が「統合を検討した方がいい」ということになる。 子供の教育環境、集団活動、成長の過程等を考えて統合を選択した意見に尊重すべきだと思う。	統合を検討した方がよい	教科担任制、部活動での肉体的、精神面の鍛錬、教師、友人との人間関係進路の選択等、子供の将来を考え統合を選んでいる親が多い。この意見は尊重すべきだと思う。	世界遺産地域の豊かな環境をカリキュラムに取り入れ地域の優位性を発信する事で留学生を呼び込み児童生徒を増やしていく。例えば住用小で取り組んでいるリュウキュウアユの保護活動、鹿大と連携した学校周辺の植物観察・マングローブの干潟の生き物、三太郎峠の夜の生き物等の特色あるカリキュラム、感性豊かな児童生徒、選ばれる学校づくりに取り組んでほしい。 ・閉校となる学校を地域でどう活用していくか並行して協議し活性化に繋げてほしい。 ・通学の不安を解消し統合への理解を深めてほしい。
2	B委員	統合を検討した方がよい	ここまで児童が減少すると仕方ない。	統合を検討した方がよい	専門ではない先生が授業することもあり、教科担当制にすることができる。	・東城校に統合がいいと思います。 ・特認校制度を取り入れるときに名瀬より通学しやすい。 ・校庭も広く体育館も二つあり便利。 ・保育園、学童も近く預けやすい。
3	C委員	統合を検討した方がよい	賛成です。アンケートでもあるとおり就学前の子供が8人。この子供たちが入学した後の事を考えても再編を検討された方が良いと思います。自分の子供たちをみていても1、2年生の時だけでも単式にしてほしいという想いは強くありました。 学力、生活面、精神面どれをとってもそう思います。又、人数が少ないとイジメがあった時、他の友達作りができない為(子供たちが友達を選べない)転校する以外逃げ道もないです。	統合を検討した方がよい	賛成です。いずれ高校に入る時に少しでも不安が解消できるのではないかと思います。 又、名瀬地区転校の大きな理由として部活動があげられています。中学生になったらクラブチームに入るか転校するかの2択は子供たちにはかわいそうかと思います。	保護者の負担を大きくしてはならないと思いますのでスクールバス等(シルバー人材使用など)特に検討して頂きたいです。
4	D委員	統合を検討した方がよい	今の現状は複式学級になっているとの事。子供たちにとっては少しでも人数の多い方が学業にしてもスポーツに住用町の小、中の統合を早く実行した方が子供たちの為にはいいと思います。 奄美市からスクールバスを町内で運行する事。	統合を検討した方がよい	中学校は特に統合した方がいいと思います。社会に出た時に本人の為に必ずプラスになる事と思います。	
5	E委員	統合を検討した方がよい	子供たちにとって早急に取り組んでほしい問題だと痛感しています。身近な問題を先送りすることなく早めに解決していかないと住用に子供たちの声が聞くことがなくなっていくんじゃないでしょうか。	統合を検討した方がよい	中学生は高校生活のことが一番気になっているので一日も早く大勢の人たちとふれあい語り合い、自分の未来に向けて自信をもてるような環境を整えてあげてほしいと思います。 教科担任のいない授業を受けていたら必ずあとから差が出て来ると思います。	私たち自身も他人事ではないと思っています。孫ができ、当たり前に住用で学校に通ってくれると思っていましたが1学年一人なら名瀬で学校に行かせたいと言われ、ひやひやしています。 どうか一日でも早く学校再編を実現してもらいたいと祈る思いでお願い致します。
6	F委員	統合を検討した方がよい	統合すると学校近くの集落に若い住民が住まなくなり集落自体がさらに衰退する恐れがあるが、 現在の生徒数さらに今後の生徒数を考えると統合し1校にした方がいいと思う。	統合を検討した方がよい	小学校意見と同じ	統合するとなった時、どちらの学校にするかを考えた場合、奄美豪雨では内海の近くにある東城小中学校は水害に遭っており今後の台風による水害、また南海トラフ巨大地震による津波被害を考えると高台にある住用小・中学校に統合した方がいいのではないだろうか。 また通学距離を考えると市・戸玉・山間・新村などの遠方から東城小中学校に行くより、見里方面から住用小・中学校へ通学した方が近いのではないだろうか。親の負担を軽減するために市集落や東城方面の児童生徒のスクールバスを運行すればいいのではないか。

地域協議会委員アンケート調査一覧

回答番号	1 委員名	3-1 お住まいの校区の小学校についておたずねします。[小学校の再編について、あなたはどのようにお考えですか？]	3-2 [上記を選択された理由をご入力ください。]	4-1 お住まいの校区の中学校についておたずねします。[中学校の再編について、あなたはどのようにお考えですか？]	4-2 [上記を選択された理由をご入力ください。]	5 その他、ご意見を自由にご入力ください。
7	G委員	統合を検討した方がよい	<p>子供からみた学校の魅力を通し統合を求めてほしいです。(住用地区?東城地区?)でも名瀬から近い地区は?東城地区なので親が通学の送迎に困らないようスクールバスを出してあげるといいと思います。</p> <p>又、特認校制度を入れながら子供たちが楽しく通学できる統合をめざしてほしいです。</p>	統合を検討した方がよい	部活、スポーツ、習い事が自由にできるよう又、友達同士の学力向上に向けて統合を目指してほしいです。固定した職員を教科できる中学校に繋げてほしいと思う。子供たちの為にも。	
8	H委員		東城小中学校及び市小中学校は併設、住用小学校・住用中学校は隣接で連携も深いということを考慮すると、校種別の統合は困難で、メリットよりデメリットが多いと思う。		東城小中学校及び市小中学校は併設、住用小学校・住用中学校は隣接で連携も深いということを考慮すると、校種別の統合は困難で、メリットよりデメリットが多いと思う。	<p>学校新設の提案 施設一体の小中一貫校(又は義務教育学校)を新設するのを目標に検討していくべきである。そして、地域協議会として市教育委員会に学校新設を要望し、説明・意見交換会等を計画的に開催し、条件整備を進めていくべきだと思う。</p> <p>地元学校への愛着、通学が近いこと、地元学校との思い出を一旦過去のものにすることは大変つらいことである。しかし、それら強い思いに一旦決別し乗り越えて新たな段階に進むことを目指すべきである。</p> <p>学校において法的に最も重要で児童生徒が大半の時間を過ごしているのは、授業の学習時間である。「こどもまんなか社会」を標榜している現在、子どもがある程度の集団の中で学習をすることを最優先するべきである。 そして住用地区での「ある程度の集団」とは小1～中3(1年～9年)が同施設に集まった人数が最善だと思う。 なお、設置場所としては、住用地区新設認定こども園に隣接する東城小中学校の施設が最適だと思う。</p> <p>その他 令和6年度は市小学校が休校となり、現状のままだと令和8年度は市中学校も休校となる。つまり、「校区はあるが、学校がない(人がいない)」状態になる。このことの大きさをもっと多くの人に現実的に考えてほしい。</p> <p>住用地区の各学校は、子どもの学びの場であるとともに地域のあらゆる教育活動の拠点であり、住民や先人にとって心の拠り所でもあった。学校と地域が密接に関わって、行事運営もなされてきた。「地域あつての学校、学校あつての地域」だったと思う。学校の再編は校区の再編である。前述の私の提案で考えると、住用地区全体が1つの校区になることを意味する。</p> <p>それぞれに素晴らしい文化・伝統がある集落・シマのよさを生かしつつ、後の世代が現在よりも少ない人口で円滑に運営でき、楽しく生活できるように多角的に検討していただきたい。</p> <p>今回の学校再編の動きは「ラストチャンス」という覚悟で迅速に進めるべきだと思う。だからこそ、これまで統合について公的に議論されてこなかった理由や原因を探ったり、誰かを責めるようなことはしたりせず、住用地区全体が前向きに捉え、今後すべきことに全力を尽くすべきだと思う。</p> <p>そして、そのことがこれから住用地区で保護者世代になる方たちや子どもたちにとって明るい話題、そして将来への希望になると思う。</p>